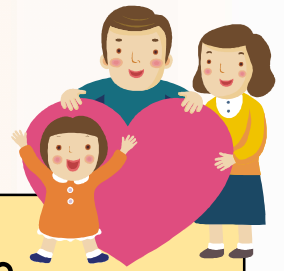


小学校入学前に 麻しん・風しんワクチンの2回目の 接種を忘れずに受けましょう！



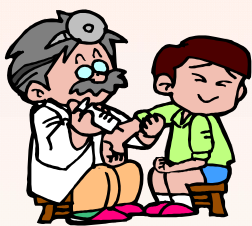
全国で麻しんの報告が増加しています。
大切な人を守るために予防接種を受けましょう！

麻しんは、感染力が非常に強く、手洗いやマスクで防ぐことができません。

予防するためには、予防接種が最も有効な方法です。

1回の接種では免疫がつかない人もいるため、2回接種が大切です。
自分が感染しないためだけでなく、周りの人に感染を広げないため
にも予防接種を受けましょう。

麻しん風しんワクチンの接種対象時期は、1歳 と 小学校入学前



1回目：1歳になってから2歳になるまで

2回目：小学校入学前1年間 に接種をお願いします

お住まいの市町村から送られてくる予診票をもって病院に行くと、**無料**
で予防接種を受けられます。詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせく
ださい。

まだ麻しん風しんの予防接種を2回受けていないお子さん
は、かかりつけ医とよく相談し、2026年3月31日までに
受けましょう。

麻疹・風しんってどんな病気？



飛沫感染や空気感染によって感染します

麻疹
(はしか)
とは

風邪のような症状のあと、 39°C 以上の高熱と発疹が出現します。インフルエンザウイルスと比べ**6～8倍も強い感染力**があります。肺炎や中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症すると言われ、**死にいたる危険性**もあります。

風しん
とは

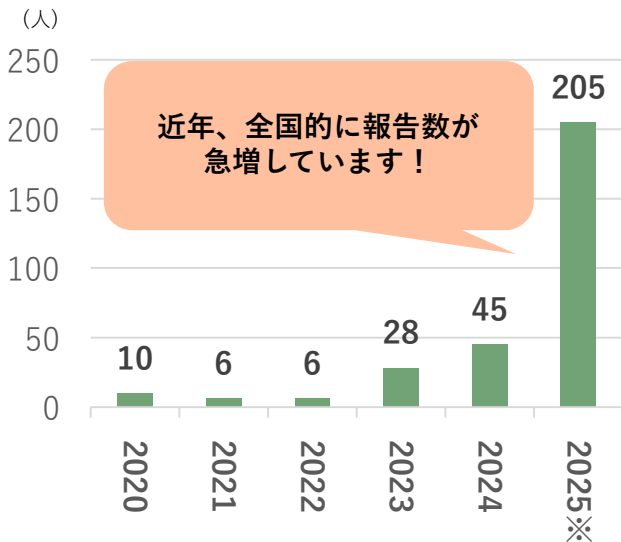
発熱や発疹などがあらわれる感染症です。

風しんに対する免疫がない女性が妊娠初期に風しんにかかると、高い確率で赤ちゃんが難聴や白内障、心疾患などの先天性の障害(先天性風しん症候群)を引き起こす可能性があります。

高知県では妊娠を希望する女性や風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者等の方を対象に、無料の風しん検査を実施しています。詳しくは健康対策課ホームページをご参照ください。



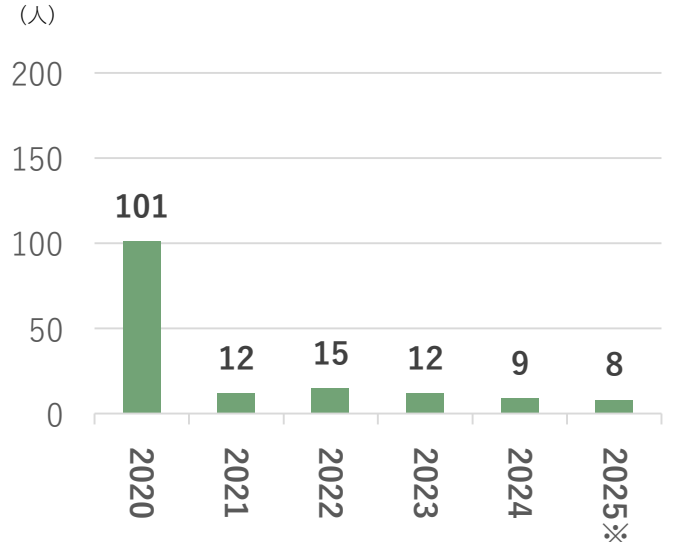
麻疹報告数(全国)



近年、全国的に報告数が急増しています！

※2025年報告数は8月18日時点速報値

風しん報告数(全国)



※2025年報告数は8月18日時点速報値



麻疹・風しんを発症しないためには、ワクチンが有効です。予防接種を受けることで、自分だけでなく、周りの大切な人への感染を防ぐことができます。早めに麻疹風しんワクチンを受けましょう。

問い合わせ 高知県健康政策部健康対策課
TEL:088-823-9677



高知県健康対策課
ホームページ